令和　　　年　　　月　　　日

国立大学法人三重大学

学長　　○　○　○　○　　殿

受注者

【住所】

　【法人等名】

【代表者等氏名】

工事事故等報告書

|  |  |
| --- | --- |
| 工事名 |  |
| 受注者名 |  |
| 契約金額 | 金　　　　　　　　　円 |
| 工期 | 令和　　年　　月　　日　～　令和　　年　　月　　日 |
| 事故発生年月日 | 令和　　年　　月　　日　　時　　分頃 |
| 事故発生場所 |  |
| 事故の概要 |  |
| 事故の原因 |  |
| 関係機関への連絡状況 |  |
| 事後処理(応急処置) |  |

令和　　　年　　　月　　　日

国立大学法人三重大学

学長　　○　○　○　○　　殿

受注者

【住所】

【法人等名】

【代表者等氏名】

設計変更願

工　事　名

　令和　　年　　月　　日付け契約の上記工事について[（記載例）杭打工事を行ったところ、一部に地盤の軟弱な箇所があり、所定の杭では所要支持力が得られませんので、杭長及び杭本数の変更並びに変更による請負代金の増額]をお願いします。

三大施○第　　号

令和　　年　　月　　日

〔　受注者　〕　　殿

国立大学法人三重大学

学長　　○　○　○　○　　　㊞

（　工事名　）の一部設計図書の変更について（協議）

　令和　　年　　月　　日付け契約に基づく目下施工中の標記工事は、国立大学法人三重大学工事請負契約基準第19の規程により、一部設計図書の変更について協議します。ついては、仕様書、図面及び現場説明を聴取の上、下記事項を熟覧し、見積書を下記により提出して下さい。

記

○見積書提出の日時及び場所

　　　令和　　年　　月　　日　　　　　時　　分（　　　　　　　　　　　）

○現場説明及び契約条項を示す場所

　　　令和　　年　　月　　日　　　　　時　　分（　　　　　　　　　　　）

○見積書の金額の記載方法について

契約金額は、見積書に記載された当該金額の○パーセントに相当する額を加算した金額（当該金額に１円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた後の金額）となりますので、見積者は、見積もった契約希望金額の○分の100に相当する金額を見積書に記載してください。

令和　　　年　　　月　　　日

国立大学法人三重大学

学長　　○　○　○　○　　殿

監督職員

国立大学法人三重大学

施設部施設○○チーム

係長　　○　○　○　○　　　㊞

設計変更理由書

工事名

契約金額

契約年月日　　令和　　年　　月　　日

受注者

変更理由

※　記載内容は、国立学校工事契約事務必携(平成14年版)1380頁を参照して下さい。

設計業務連絡簿

ＮＯ，

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 設計業務名 |  | | |
| 発 信 者 |  | 受 信 日 | 令和　　年　　月　　日 |
| 受 信 者 |  | 返 信 日 | 令和　　年　　月　　日 |
| （連絡等事項） | | | |
| （回　答） | | | |

※当該連絡書は参考様式であり、必要に応じ様式を適宜変更することは可能であるが、チームごとに統一した様式を用いること。

令和　　　年　　　月　　　日

国立大学法人三重大学

学長　　○　○　○　○　　殿

受注者

【住所】

【法人等名】

【代表者等氏名】

受注者一覧表

設計業務名

上記の設計業務の一部を下記のとおり委任し、又は請け負わせるため、国立大学法人三重大学設計業務委託契約要項第10条第2項に規定する承諾を得たく、申請します。

記

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 受注者 | | 委託する業務の内容 | 受注者 | | 備考 |
| 照合又は名称 | 住　　　所 |  | 照合又は名称 | 住　　　所 |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

令和　　　年　　　月　　　日

国立大学法人三重大学

学長　　○　○　○　○　　殿

受注者

【住所】

【法人等名】

【代表者等氏名】

管理者届

設計業務名

上記の設計業務の国立大学法人三重大学設計業務委託契約要項第14条第1項に規定する管理者として下記の者を選任しましたのでお届けします。

記

１　氏　名

２　資　格

３　経　歴

４　管理者の権限の内容

令和　　　年　　　月　　　日

国立大学法人三重大学

学長　　○　○　○　○　　殿

受注者

【住所】

【法人等名】

　【代表者等氏名】

設計業務仕様書等変更願

設計業務名

令和　　年　　月　　日付け契約書の上記の設計業務について、下記のとおり設計業務仕様書等の変更をお願いします。

記

|  |
| --- |
| 変更する箇所 |
| 変更内容 |

令和　　年　　月　　日

受注者

【住　所】

【法人等名】

【代表者等氏名　　　　　　　　　　殿】

国立大学法人三重大学

学長　　○　○　○　○　　㊞

設計業務仕様書等の変更について（協議）

　設計業務名

令和　　年　　月　　日付け契約書に基づく、上記の設計業務は、国立大学法人三重大学設計業務委託契約要項第19条（第20条）の規定により、設計業務仕様書等の変更について協議します。ついては、設計業務仕様書等及び下記の事項を熟覧し、見積書を下記により提出してください。

記

* 見積書提出の日時及び場所

　　　令和　　年　　月　　日　　　時　　分（　　　　　　場所　　　　　　）

* 見積書の記載方法

契約金額は、見積書に記載された当該金額の○パーセントに相当する額を加算した金額（当該金額に１円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた後の金額）となりますので、見積者は、見積もった契約希望金額の○分の100に相当する金額を見積書に記載してください。

（注）１　国立大学法人三重大学設計業務委託契約要項第19条（条件変更等）は、受注者が設計業務の実施に当たり、条件を変更しなければならない場合の処理を規定するものであり、受注者からの書面による申出が条件となる。

２　同要項第20条（仕様書等の変更）は、発注者側が自らの理由より設計業務の内容を変更するときの処理を規定するものであり、発注者からの書面による申出が条件となる。

３　設計業務仕様書等の変更に伴う事務処理

（１）　同要項第19条による設計業務仕様書等の変更の場合は、変更を必要とするに至った経緯を監督職員と管理者の間で書面にて確認し、受注者から「設計業務仕様書等変更願」を提出させる。

（２）　変更設計業務（原設計業務に変更を加える部分の設計業務という。以下同じ。）についての「設計業務変更理由書」を、監督職員に作成させる。

（３）　変更設計業務の仕様書等を作成する。この場合、原設計業務の仕様書等を作成する。この場合、原設計業務と変更設計業務が対比できるように作成する。

令和　　　年　　　月　　　日

国立大学法人三重大学

学長　　○　○　○　○　　殿

監督職員

施設○○チーム

〔氏名〕

設計業務変更理由書

設計業務名

委託報酬の額　　　金　　　　　　円也

契約年月日　　　令和　　年　　月　　日

受注者　　　【住所】

　　　　　　　　　　【法人等名】

　　　　　　　　　　【代表者等名】

変更理由

比較表

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 原設計業務 | 変更設計業務 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

令和　　　年　　　月　　　日

国立大学法人三重大学

学長　　○　○　○　○　　殿

受注者

【住所】

【法人等名】

【代表者等氏名】

設計業務完了期限延長申請書

設計業務名

　令和　　年　　月　　日付け契約書の上記の設計業務の設計業務完了期限は、令和　　年　　月　　日となっており、当該期限内に完了すべく鋭意努力してまいりました。

　しかるに、本設計業務は、【当該延長の理由】より設計業務の進捗に遅延をきたすことになりました。

　従って今後の設計業務進捗状況、業務工程等を十分考慮し、国立大学法人三重大学設計業務委託契約要項第24条に基づき設計業務完了期限を令和　　年　　月　　日まで延長して頂くようお願い申しあげます。

令和　　年　　月　　日

受注者

【住　所】

【法人等名】

【代表者等氏名　　　　　　　　　　殿】

国立大学法人三重大学

学長　　○　○　○　○　　㊞

設計業務完了期限の延長について

　設計業務名

さきに願い出のあった令和　　年　　月　　日付け契約書に基づく上記の設計業務については、国立大学法人三重大学設計業務委託契約要項第24条の規定に基づき、事情やむを得ないものと認められるので、設計業務完了期限令和　　年　　月　　日を令和　　年　　月　　日まで延長することに同意します。

なお、これに伴い設計業務委託変更契約書を取り交わすとともに、変更業務　　　工程表を提出してください。

令和　　年　　月　　日

受注者

【住　所】

【法人等名】

【代表者等氏名　　　　　　　　　　殿】

国立大学法人三重大学

学長　　○　○　○　○　　㊞

設計業務完了期限延長(短縮)依頼書

　設計業務名

令和　　年　　月　　日付け契約書の上記の設計業務については、鋭意設計業務の進捗に努力していただいておりますが、【延長（短縮）の理由】より、設計業務完了期限を○○日延長（短縮）し、令和　　年　　月　　日としたいのでご承諾ください。

なお、上記につきご承諾の上は、これに伴う設計業務委託変更契約書を取り交わすとともに、変更業務工定表を提出して下さい。

設計業務完了通知書

令和　　年　　月　　日付け契約書に基づく【設計業務名の表示】

上記の設計業務が令和　　年　　月　　日完了しましたので、御検査ください。

令和　　　年　　　月　　　日

国立大学法人三重大学

学長　　○　○　○　○　　殿

受注者

【住所】

【法人等名】

【代表者等氏名】

検査調書

１　設計業務名

２　受注者　　　【住　　所】

【法人等名】

【代表者等氏名　　　　　　　　　　】

３　委託報酬の額　　　　金　　　　　　円也（内消費税額　金　　　円を含む）

４　契約年月日 令和　　年　　月　　日

設計業務開始年月日 令和　　年　　月　　日

設計業務完了年月日 令和　　年　　月　　日

上記の設計業務は、契約書及び設計業務仕様書その他の関係書類に基づき検査を行った結果、これらのとおり完了したことを確認する。

令和　　年　　月　　日

国立大学法人三重大学

学長　　○　○　○　○　　殿

検査職員

職名　　施設○○課長

氏名　　○　○　○　○　　㊞

令和　　　年　　　月　　　日

国立大学法人三重大学

学長　　○　○　○　○　　殿

受注者

【住所】

【法人等名】

【代表者等氏名】

手直し完了報告書

本設計業務の完成検査において指示のありました下記手直し事項は、令和　　年　月　　日全部完了いたしましたので、報告いたします。

記

１．設計業務名

２．手直し事項

令和　　　年　　　月　　　日

国立大学法人三重大学

学長　　○　○　○　○　　殿

受注者

【住所】

【法人等名】

【代表者等氏名】

成果物引渡申出書

令和　　年　　月　　日付け契約書に基づく【設計業務名の表示】について設計業務の完了の確認の通知を受けましたので、令和　　年　　月　　日に引渡したくお願い申し上げます。

委託報酬請求書

合計金額　　　　　　　　　　　円也（税込）

（内消費税（10％）　　　　　　　円を含む）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 項　目　名 | 数量 | 単位 | 単価(税抜) | 金額(税抜) |
| （設計業務名の表示） | １ | 式 |  |  |
| 小計(税抜) | |  |
| 消費税(10％) | |  |
| 合　計(税込) | |  |

但し、令和　　年　　月　　日付け契約書（契約）に基づく（設計業務名の表示）の委託報酬の額　金　　　　　　　　　　円として、上記の金額をお支払いくださるよう請求します。

令和　　　年　　　月　　　日

国立大学法人三重大学

　　　学長　　〇　〇　〇　〇　　殿

受注者

【住　所】

【法人等名】

【代表者等氏名　　　　　　　㊞】

【登録番号 】

委託報酬前払金請求書

合計金額　　　　　　　　　　　円也（税込）

（内消費税（10％）　　　　　　　円を含む）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 項　目　名 | 数量 | 単位 | 単価(税抜) | 金額(税抜) |
| （設計業務名の表示） | １ | 式 |  |  |
| 小計(税抜) | |  |
| 消費税(10％) | |  |
| 合　計(税込) | |  |

但し、令和　　年　　月　　日付け契約書（契約）に基づく（設計業務名の表示）の委託報酬の額　金　　　　　　　　　　円の前払額として、上記の金額をお支払いくださるよう、【保証事業会社の会社名】の保証証書を添えて請求します。

令和　　　年　　　月　　　日

国立大学法人三重大学

　　　学長　　〇　〇　〇　〇　　殿

受注者

【住　所】

【法人等名】

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　【代表者等氏名　　　　　　　㊞】

【登録番号 】

監理業務委託明細書

１　監理業務名

２　工事位置

３　建物等の構造及び面積・規模

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 名称・種目 | 構造 | 面積・規模 | 備考 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

４　工期　　着工　　　令和　　年　　月　　日

　　　　　　　　　完成　　　令和　　年　　月　　日

５　委託期間　　令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで

６　委託する業務

（１）工事の監理業務（国立大学法人三重大学工事請負契約基準第9第2項第1号から第3号に規定する監督職員の業務）

（２）工事出来形調査及び検査立会

７　現場に常駐する監督区分、常駐員数及び常駐期間

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 業務区分 | 常駐員の区分 | 常駐員数 | 常駐期間 |
|  | 総括監督員 |  | 令和　　年　　月　　日から  令和　　年　　月　　日まで |
|  | 主任監督員 |  | 令和　　年　　月　　日から  令和　　年　　月　　日まで |
|  | 監督員 |  | 令和　　年　　月　　日から  令和　　年　　月　　日まで |
|  | 総括監督員 |  | 令和　　年　　月　　日から  令和　　年　　月　　日まで |
|  | 主任監督員 |  | 令和　　年　　月　　日から  令和　　年　　月　　日まで |
|  | 監督員 |  | 令和　　年　　月　　日から  令和　　年　　月　　日まで |
|  | 総括監督員 |  | 令和　　年　　月　　日から  令和　　年　　月　　日まで |
|  | 主任監督員 |  | 令和　　年　　月　　日から  令和　　年　　月　　日まで |
|  | 監督員 |  | 令和　　年　　月　　日から  令和　　年　　月　　日まで |
|  | 総括監督員 |  | 令和　　年　　月　　日から  令和　　年　　月　　日まで |
|  | 主任監督員 |  | 令和　　年　　月　　日から  令和　　年　　月　　日まで |
|  | 監督員 |  | 令和　　年　　月　　日から  令和　　年　　月　　日まで |

監理業務委託変更契約書

監理業務名

令和　　年　　月　　日付け契約書に基づく、上記の監理業務の委託契約を次のとおり変更する。

１　別冊の監理業務委託明細書を変更（追加）すること。

２　本委託契約の変更により委託報酬の額を金　　　　　　　円也増額（減額）すること。

（うち取引に係る消費税及び地方消費税の額　金　　　　　円）

［本項は、増減額を生じない場合は、記載を要しない。］

３　本委託契約の変更により監理業務の委託期間の終期を令和　　年　　月　　日に変更すること。

　［本項は、延長（短縮）を生じない場合は記載を要しない。］

この証として、本証２通を作成し、当事者記名押印の上、各自１通を保有する。

　令和　　年　　月　　日

委任者

国立大学法人三重大学

学長　　○　○　○　○

受任者

【住　所】

【法人等名】

【代表者等氏名　　　　　　　　　㊞】

監理業務連絡簿

ＮＯ，

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 工事名称 |  | | |
| 発 信 者 |  | 受 信 日 | 令和　　年　　月　　日 |
| 受 信 者 |  | 返 信 日 | 令和　　年　　月　　日 |
| （連絡等事項） | | | |
| （回　答） | | | |

※当該連絡書は参考様式であり、必要に応じ様式を適宜変更することは可能であるが、チームごとに統一した様式を用いること。

令和　　　年　　　月　　　日

国立大学法人三重大学

学長　　○　○　○　○　　殿

受注者

【住所】

【法人等名】

【代表者等氏名】

監督員書

監理業務名

上記の監理業務の国立大学法人三重大学設計・監理等業務委託要項第9条に規定する監督員として、下記の者を選任しましたのでお届けします。

記

１　氏名

２　専門職種

３　経歴

４　管理者の権限の内容

令和　　年　　月　　日

受注者

【住　所】

【法人等名】

【代表者等氏名　　　　　　　　　　殿】

国立大学法人三重大学

学長　　○　○　○　○　　　㊞

監理業務委託明細書の変更について（協議）

　監理業務名

令和　　年　　月　　日付け契約書に基づく、上記の設計業務は、国立大学法人三重大学設計・監理業務委託契約要項の規定により、監理業務委託明細書の変更について協議します。ついては、監理業務委託明細書及び下記の事項を熟覧し、見積書を下記により提出してください。

記

* 見積書提出の日時及び場所

　　　令和　　年　　月　　日　　　時　　分（　　　　　　場所　　　　　　）

* 見積書の記載方法

契約金額は、見積書に記載された当該金額の○パーセントに相当する額を加算した金額（当該金額に１円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた後の金額）となりますので、見積者は、見積もった契約希望金額の○分の100に相当する金額を見積書に記載してください。

令和　　　年　　　月　　　日

国立大学法人三重大学

学長　　○　○　○　○　　殿

監督職員

施設○○チーム

〔氏名〕

監理業務変更理由書

監理業務名

委託報酬の額　　　金　　　　　　　　円也

契約年月日　　　令和　　年　　月　　日

受任者

変更理由

比較表

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 原監理業務 | 変更監理業務 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

令和　　年　　月　　日

受注者

【住　所】

【法人等名】

【代表者等氏名　　　　　　　　　　殿】

国立大学法人三重大学

学長　　○　○　○　○　　　㊞

監理業務委託期間延長（短縮）依頼書

　監理業務名

令和　　年　　月　　日付け契約書に基づく上記の監理業務については、鋭意工事の進捗に努力していただいておりますが、【延長（短縮）の理由】より、監理業務委託期間の終期を○○日延長（短縮）し、令和　　年　　月　　日としたいので御承諾ください。

なお、上記につき御了承の上は、これに伴う監理業務委託変更契約書を取り交わすことになりますのでご了解ください。

監理業務完了通知書

令和　　年　　月　　日付け契約書に基づく【監理業務名の表示】

上記の監理業務が令和　　年　　月　　日完了しましたので、御検査ください。

令和　　　年　　　月　　　日

国立大学法人三重大学　御中

受注者

【住　所】

【法人等名】

【代表者等氏名】

検査調書

１　監理業務名

２　受注者　　　【住　　所】

【法人等名】

【代表者等氏名】

３　委託報酬の額　　　　金　　　　　　円也（内消費税額　金　　　円を含む）

４　契約年月日 令和　　年　　月　　日

監理業務開始年月日 令和　　年　　月　　日

監理業務完了年月日 令和　　年　　月　　日

上記の設計業務は、契約書及び管理業務仕様書その他の関係書類に基づき検査を行った結果、これらのとおり完了したことを確認する。

令和　　年　　月　　日

国立大学法人三重大学長

学長　　○　○　○　○　　殿

検査職員

職名　　施設部施設○○課長

氏名　　○　○　○　○　　㊞

委託報酬請求書

（最終回払）

合計金額　　　　　　　　　　　円也（税込）

（内消費税（10％）　　　　　　　円を含む）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 項　目　名 | 数量 | 単位 | 単価(税抜) | 金額(税抜) |
| （監理業務名の表示） | １ | 式 |  |  |
| 小計(税抜) | |  |
| 消費税(10％) | |  |
| 合　計(税込) | |  |

但し、令和　　年　　月　　日付け契約書（契約）に基づく（監理業務名の表示）の委託報酬の額　金　　　　　　　　　　円（のうち最終回分）

前払金額　　　金　　　　　　　　円也

上記の金額をお支払いくださるよう請求します。

令和　　　年　　　月　　　日

国立大学法人三重大学

　　　学長　　〇　〇　〇　〇　　殿

受注者

【住　所】

【法人等名】

【代表者等氏名　　　　　　　㊞】

【登録番号 】